

社会人の方はもちろん、就職を控えた学生の方にもおすすめです!




ビジネス電話対応に必要な  
コミュニケーションの基礎知識

電話対応技能検定



# もしもし検定4級

もしもし検定は、新入社員教育やコールセンターオペレーターの育成に役立つほか、すべての社会人にとって日頃の電話対応を見直すきっかけにもなります。  
また、言葉づかいやビジネスマナー、個人情報保護法の理解、コミュニケーション能力向上にもつながりますので、ぜひご活用ください。

 マークシート方式の筆記試験(40分間)のみ  
基本研修の受講不要 (1~3級は事前の基本研修が必要です)

 日 時 平成30年10月3日(水) 13:30~14:20 受付 13:00~  
説明・筆記試験 13:30~

 会場 岡崎商工会議所 (岡崎市竜美南1-2)

 受験料 1,100円 (消費税込) ※お申込みをいただきました方に請求書を送付します  
ので、9/26(水)までにご納入ください。

 定員 20名 21日(金)

 申込締切 平成30年9月19日(水)  
定員になり次第締め切ります。

 合格発表 11/12(月)以降、結果を郵送いたします。

 お問い合わせ 岡崎商工会議所 もしもし検定担当 (三ツ矢・杉本・箕浦)  
TEL(0564)53-6161

資格取得で  
コミュニケーション  
スキルアップ!



もしもし検定(4級)受験申込書

FAX(0564)53-0101

事業所名

TEL

FAX

〒 -

(役職)

連絡先住所

ご連絡担当者氏名

ふりがな  
受験者名

生年月日 昭和・平成 年 月 日 性別 男性・女性

ふりがな  
受験者名

生年月日 昭和・平成 年 月 日 性別 男性・女性

●ご記入いただいた情報は 本検定試験施行における本人確認 受験者・合格者台帳の作成、合格証書・合格証明書の発行及び岡崎商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用します。

# もしもし検定4級 おすすめポイント

## Point ①

ビジネスにおける会話の仕方は、社内・社外だけでなく、電話と対面でも異なります。教養ある社会人として欠かせないマナーや立場・状況に応じたコミュニケーションスキルを身につけるチャンスです。

## Point ②

日々のコミュニケーションが円滑になるばかりかプレゼンテーションスキルの向上なども望めます。

## Point ③

法人・個人にかかわらず、どなたでも受験が可能。面接試験を控えた学生の方や就職活動中の方にもメリットがあります。



## Point ④

筆記試験（マークシート方式）のみ。講座の受講が必要ないため、時間にゆとりが無い方でも気軽に資格取得できます。

### 出題の 範囲

- 電話対応の基礎
- 電話の受け方かけ方、取り次ぎ、伝言
- 発声・発音の基本
- 話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと
- 敬語と言葉遣いの基本
- 様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴
- 個人情報保護法(概要)
- 電話と対面コミュニケーションの違い
- 教養ある社会人として欠かせない人格的マナー

### 4級検定の 領域別出題数

- ビジネスマナー…6問
- 日本語…7問
- コミュニケーションツール…2問
- 法的知識…2問
- 電話対応…3問
- ／合計 20問

●お問い合わせください（詳しくは、もしもし検定担当まで）

## 事業所内での試験開催も可能です！！

### 事業所内開催の おすすめポイント

- 試験日を選択しやすい！
- 少人数でも対応可能
- 事業所で開催するため、気軽に試験が受けやすい！

### “もしもし検定”活用企業様の声

## 『社員教育の一環として大いに活用しています！』

(株)JAあいちエネルギー

当社はJAのガソリンスタンドを管理運営しています。

接客が主となるわが社にとって人材育成は重要な課題です。採用段階から入社後の教育を視野にいれ、社員研修を体系的に実施しています。

数年前に岡崎商工会議所の方から“もしもし検定”をすすめられ、電話対応はもちろんビジネスマナーやコミュニケーションのポイントなどの基礎をまとめて学ぶことができることに魅力を感じ、社員研修の一環として取り入れました。

毎年2回、自社の研修施設等で検定を実施していますが、合格することで社員の自信にもつながっているように感じます。

また、担当者としては、自社の都合に合わせて日程を設定できるので研修計画が立てやすく、施行は岡崎商工会議所のスタッフにお任せなので、安心して導入することができました。

今後も電話対応・マナーの基本を学ぶ第一歩として、この検定を活用していきたいと思っています。



▲SS部 増田真次氏